

ICTで 授業 をDX!

学年 小学校5年 教科 家庭 など

Google Workspaceで意見交流 & 主体性UP

使用するアプリケーション等
・スクールタクト (テキストマイニング)
・Google Jamboard
・Googleドキュメント

単元・題材 できるよ、家庭の仕事

本時の目標 家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭生活と仕事について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。(学びに向かう力、人間性等)

ICTを活用することで できること

- ・導入時、テキストマイニングを活用することで、これまでの家庭科の学習からできるようになったことを全体で簡単に共有することができる。
- ・導入時、Google Jamboardを活用することで、それぞれの家庭にある仕事を書き出し、グループや全体で共有することができる。また、書き出す付箋の色を個人ごとに変えることで誰の意見かを一目で分かるようにすることができる。
- ・展開時、Googleドキュメントで作成した実践計画表を活用することで、グループのメンバーがそれぞれのタブレットで各自の計画を見ることができる。また、計画のいいところや工夫などのアドバイスをするときもそれぞれが簡単にコメントすることができる。

DX前 (ICTを使っていなかった頃は・・・)

1 導入

- ① これまでの家庭科の学習でできるようになったことを確認する。
 - 児童が各自でできるようになったことを発表する。
 - 児童の発表した内容を板書する。
- ② 家庭での生活を振り返りながら、家庭にある仕事を考える。
 - ワークシートに家庭の仕事を書き出す。
 - 書き出した内容を発表させ、板書する。

2 展開

- ① 実践する仕事を決める。
 - 板書やワークシートにある自分ができるようになったことと、家庭の仕事を参考にしながら家庭で実践する仕事を決める。
- ② 自分が実践する仕事について、計画を立てる。
 - 実践の手順、工夫するポイント、必要な物をワークシートにまとめる。
- ③ 友達と実践計画を共有する。
 - グループで計画書を見せあいながら、説明する。
 - それぞれの計画に対して、良い点やさらによくなる工夫をアドバイスし合う。

3 まとめ

- ① 振り返りを行う。
 - ワークシートに振り返りを記入する。

DX!

DX後 (赤字はICT活用場面)

1 導入

- ① これまでの家庭科の学習でできるようになったことを確認する。
 - **スクールタクト**に家庭科の学習でこれまでできるようになったことを入力し、**テキストマイニング**をして共有する。
 - これまでの題材名を黒板に貼っておき、思い出させきっかけにする。

- ② 家庭での生活を振り返りながら、家庭にある仕事を考える。
 - グループで**Google Jamboard**にそれぞれの家庭の**仕事**を入力し、各家庭の仕事を共有する。

2 展開

めあて 家庭で自分にできる仕事を見つけ、計画を立てよう

- ① 実践する仕事を決める。
 - **大型提示装置**に映してある**テキストマイニング**や入力した**Google Jamboard**を参考に、取り組む仕事を決める。
- ② 自分が実践する仕事について、計画を立てる。
 - 実践の手順、工夫するポイント、必要な物を**Googleドキュメント**で作成した**計画表**にまとめる。
 - 計画が続けてできるものであるかどうかを確認する。
- ③ 友達と実践計画を共有する。
 - 作成した**Googleドキュメント**をそれぞれの端末上で表示しながら、計画を説明する。
 - それぞれの計画に対して、良い点やさらによくなる点を**コメント**として入力する。

3 まとめ

家庭には様々な仕事があり、これまでの学習を生かし工夫を考えることで計画を立てることができる。

- ① 振り返りを行う。
 - **Googleドキュメント**で作成した**振り返り用紙**に**振り返り**を記入する。



↑ 児童が入力したテキストマイニング。たくさん入力されている単語が大きく表示される。



↑ 個人ごとに付箋の色を決めて入力させることで、誰が書いたのか一目でわかり、評価にも役立つ。



↑ 手書きで書きたい児童には紙で配付して、後で写真を撮らせて共有する。

授業者から (成果・課題・留意点)

- ・家庭科の学習でできるようになったことについて、児童全員の意見が見られるようにすることで、自分が気づいていなかったできるようになったことを認知することができた。
- ・各家庭の仕事を各自が出しながら、他の家で行っている仕事も確認できた。
- ・Googleドキュメントで計画を作成したことで、スムーズに計画書をグループのメンバーで共有することができた。
- ・コメントに書く良いところやアドバイスが煩雑になってしまったので、例示が必要である。